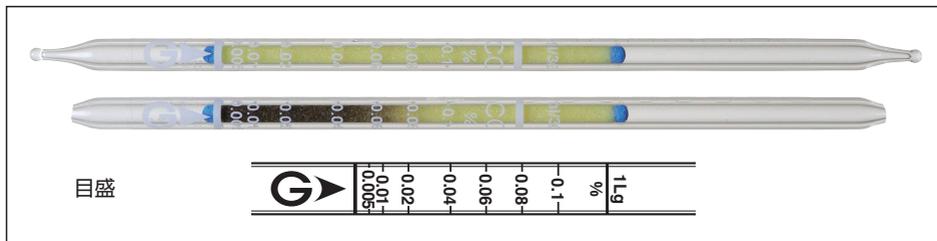


一酸化炭素 (送入方式検知管) CO

No.1LG

Carbon monoxide



仕 様 この検知管は送入方式の検知管です。気体採取器GV-100を使用しません。
この検知管は50mLを30秒間で送入して使用します。

測定範囲	0.005 ~ 0.1 %
送入量/時間	50mL/30秒
係 数	1

検知限度： 0.0005 %

変 色： 黄色 → 黒褐色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

一酸化炭素により亜硫酸パラジウムナトリウムが還元され、金属パラジウムを析出し、黒褐色を呈する。



干渉ガス

ガ ス 名	共存濃度	干 渉	単独の場合
アセチレン	1/50倍以上	+	黒褐色に変色
エチレン	2000ppm以下	影響しない	数分後全層黒ずむ
ハロゲン	1/5倍以上	+	黒褐色に変色
メルカプタン類	1/5倍以上	+	黒褐色に変色
水素	5000ppm以上	+	1%で全層黒褐色に変色
二酸化イオウ	1/10倍以上	+	黒褐色に変色
二酸化窒素	40ppm以上	+ (脱色し始める)	60ppmで赤色に変色
二硫化炭素	1/50倍以上	+	黒褐色に変色
硫化水素	1/5倍以上	+	黒褐色に変色

校正用ガス

高圧ガス容器詰法